

## 鮎壺の滝と下土狩駅周辺

1. 目指すべき景観像

まちなかから富士山の絶景を望む 鮎壺の滝  
回遊して楽しむ 下土狩駅周辺



①市街地にありながら富士山の絶景が望める  
鮎壺の滝



②町の中心地としての賑わいと回遊して楽しめる  
下土狩駅周辺

鮎壺の滝と下土狩駅周辺は、「市街地にありながら富士山の絶景が望める鮎壺の滝」と「町の中心地としての賑わいと回遊して楽しめる下土狩駅周辺」の2つの側面があるため、それぞれについて地域特性及び景観づくりを進める方向性を整理します。

## ① 市街地にありながら富士山の絶景が望める鮎壺の滝

### (1) 自然



#### 富士山の溶岩がつくった滝

長泉町と沼津市の境界を成す黄瀬川にかかる、落差9メートル・幅65メートル余りの滝です。約1万年前の富士山の噴火による三島溶岩流の側端に形成されたもので、滝の裏側には溶岩樹型も見られます。平成8年に県の天然記念物として指定され、現在は伊豆半島ジオパークのジオサイトの1つにも登録されています。下土狩駅から徒歩約5分の立地を活かし、来訪者のみならず住民も気軽に立ち寄れて交流できる「憩いの場」を創出することが必要です。

### (2) 眺望



#### 豪快な滝から背後に富士山を望む絶景

溶岩の間から流れ落ちるいくつもの滝と、背後に見える雄大な富士山が絶景であることから、別名「富士見の滝」とも呼ばれています。住宅地に突然と溶岩岸壁の滝があるミスマッチさなどがうけて、映画のロケ地にも採用されています。視点場へのアクセス路や案内板の整備をするとともに、ゆっくり景色を眺めるためのベンチの整備など視点場自体の魅力を高めていくことが必要です。

### (3) 地域活動



#### 地元団体や住民、企業による美化活動

町商工会青年部では「鮎壺の滝クリーンプロジェクト」として、毎月1回清掃活動を実施しています。その他、地元住民による河川清掃や、河川管理者である県と地元企業による「リバーフレンドシップ制度」による美化活動も行われています。行政が積極的な支援を行い、地元住民主体の取組みを発展させていくことが必要です。

#### 〈景観形成の主な課題〉

- ・のぼり旗や案内看板の景観への配慮が不足
- ・視点場へのアクセス路や眺望を楽しむベンチなどの整備が不十分
- ・滝の美化活動の継続的な実施が必要

## ②町の中心地としての賑わいと回遊して楽しむ下土狩駅周辺

### (1) 沿革



#### 開業時と駅名が異なる下土狩駅

駅の開業は御殿場線が東海道本線の一部であった明治31年（1898年）で、当時の駅名は「三島駅」でした。伊豆中部につながる豆相鉄道（現伊豆箱根鉄道駿豆線）との乗換駅として賑わい、丹那トンネルの開削による東海道本線の新線開通（熱海経由）に伴い同線に2代目の三島駅が開業することとなったため、「下土狩駅」に改称されました。現在は御殿場線の間駅になっています。駅を中心に「魅力と賑わいを併せ持つ空間」を創出していく必要があります。

### (2) 自然・文化



#### 溶岩塚の上に建てられた割狐塚稲荷神社

駅から徒歩約5分のところにある割狐塚稲荷神社は、約1万年前の富士山の噴火で流れた三島溶岩の溶岩塚に建てられた神社です。溶岩塚とは、噴火で流れた溶岩流の表面が固まり始めている時に周囲の溶岩に圧迫され、押し上がり小さな丘となったものです。この神社も鮎壺の滝と同じく、伊豆半島ジオパークのジオサイトの1つに登録されています。岩に囲まれた不思議な光景が見られるパワースポットであり、駅周辺の見どころの1つとして回遊性を高めていく必要があります。

### (3) 地域活動



#### 駅周辺が活気に溢れるイベントの開催

駅前の商店街で開催する「とがり停車場お気楽市」や公共施設のオープンスペースを活用した「とがりtable」など駅周辺では様々なイベントが開催され、活気溢れる光景が見られます。これらイベントを継続するとともに、新規の店舗を誘致することで、町の中心地としての活性化につなげていく必要があります。

#### 〈景観形成の主な課題〉

- ・エリア全体を一体的に回遊するための案内サインなどが不十分
- ・歩くことを楽しめる歩行空間の整備が不足
- ・魅力的な店舗等の誘致や空き店舗の活用が必要



地域特性や景観づくりの方向性から、景観目標と景観づくり方針を整理します。

## まちなかから富士山の絶景を望む 鮎壺の滝 回遊して楽しむ 下土狩駅周辺

### 目標 1

滝と富士山の  
絶景を満喫できる  
景観づくり



### 目標 2

駅を中心に  
多様な資源がつながる  
景観づくり



### 景観づくり方針

- ①美しい風景をより引き立て印象付ける眺望点づくり
- ②来訪者や住民が集い交流できる憩いの場づくり

### 景観づくり方針

- ①快適に歩ける回遊性の高いネットワークづくり
- ②おしゃれで魅力的な賑わいある町並みづくり

対象エリアへの入口・アクセス部における景観形成

目標1 滝と富士山の絶景を満喫できる景観づくり

方針1-① 美しい風景をより引き立て印象付ける眺望点づくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> <li>● のぼり旗や案内看板の整除</li> <li>● 樹木の剪定と雑草の除去</li> <li>● 滝の美化活動の維持・拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県、町、関係団体</li> <li>● 県、町</li> <li>● 県、町、住民、関係団体、事業者</li> </ul>
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公園整備に合わせた良好な視点場の整備</li> <li>● 魅力を伝える観光ガイド制度の確立</li> <li>● 眺望を確保していくための建築物の高さ制限などの導入検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町</li> <li>● 町、関係団体</li> <li>● 町</li> </ul>

方針1-② 来訪者や住民が集い交流できる憩いの場づくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 民間提案を踏まえた公園整備の推進</li> <li>● 利用しやすい公園としてのバリアフリー化対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町、住民、関係団体、事業者</li> <li>● 町</li> </ul>
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公園整備と管理・運営に関する民間活力導入</li> <li>● 長時間滞在できる憩いの空間創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町、事業者</li> <li>● 町、関係団体</li> </ul>

## 目標2 駅を中心に多様な資源がつながる景観づくり

### 方針2-① 快適に歩ける回遊性の高いネットワークづくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回遊性を意識した観光モデルルートの設定</li> <li>● 統一したデザインによる歩行者案内サインの整備</li> <li>● 駅前に立地する町営駐車場の有効活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町、関係団体</li> <li>● 町</li> <li>● 町、事業者</li> </ul>
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 歩きやすい歩行空間の整備</li> <li>● ネットワーク上にある踏切の整備検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県、町</li> <li>● 県、町、事業者</li> </ul>

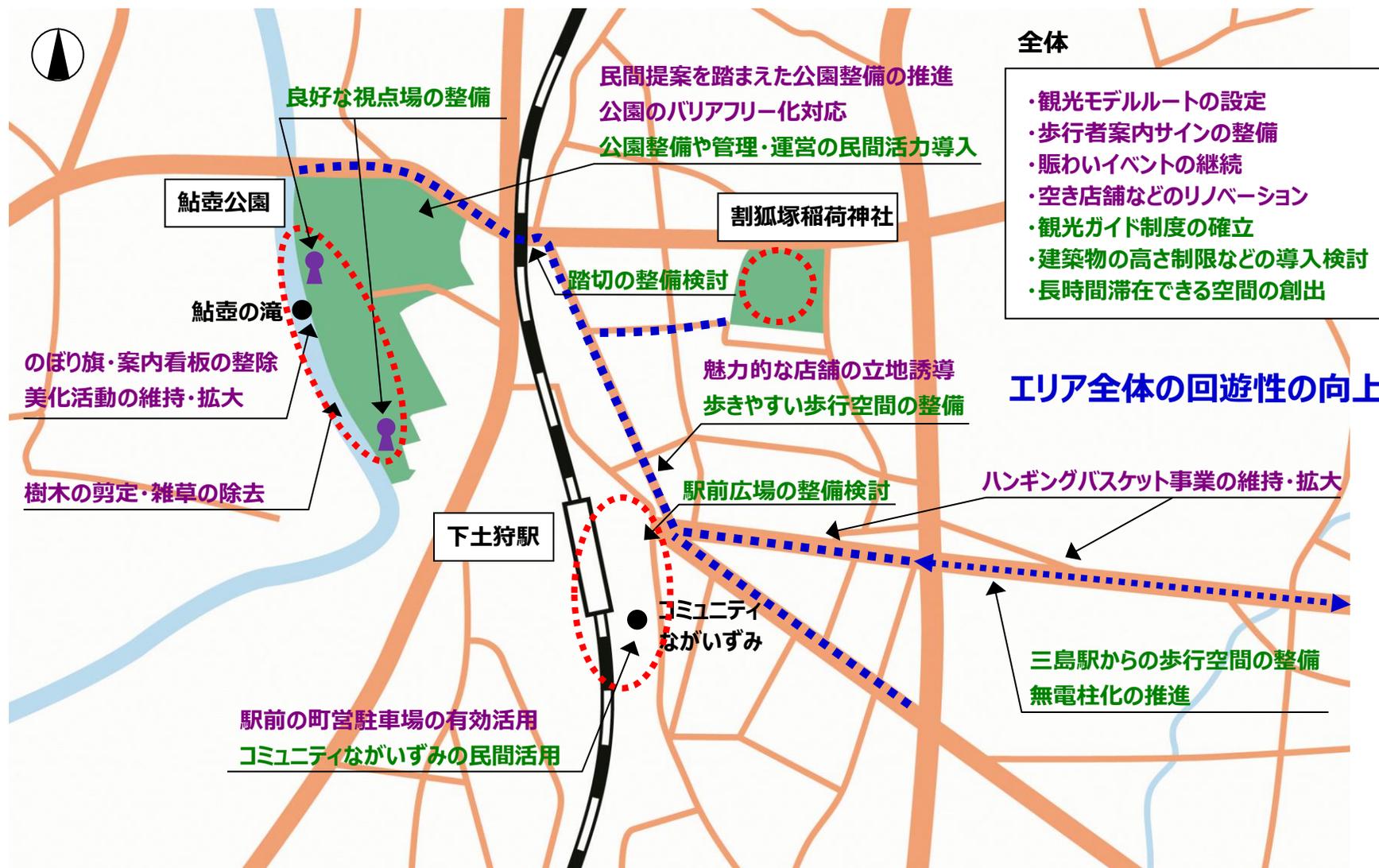
### 方針2-② おしゃれで魅力的な賑わいのある町並みづくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 賑わいを創出するイベントの継続</li> <li>● 魅力的な店舗の立地誘導</li> <li>● 空き店舗などのリノベーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町、関係団体、事業者</li> <li>● 町、関係団体、事業者</li> <li>● 事業者</li> </ul>
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コミュニティながいすみの民間活用</li> <li>● 駅前広場の整備検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町、事業者</li> <li>● 町、事業者</li> </ul>

## 対象エリアの入口・アクセス部における景観形成

当該エリアの入口、あるいはアクセス道路となる箇所（区間）で実施する景観形成を以下に示します。

	取組み	実施主体
短期	●ハンギングバスケット事業（沿道緑化）の維持・拡大 （町道732号線（大いちょう通り））	●町
中・長期	●三島駅からの連続した歩行空間の整備（休憩場所の整備など） ●無電柱化の推進（町道732号線（大いちょう通り））	●町、事業者 ●町、事業者



凡例 紫字：短期的な取組み      ■■■：拠点、見どころ  
 緑字：中・長期的な取組み      ■■■■：ネットワーク、アクセス